

高知県商工団体連合会 NO.1074(55-19)  
〒780-8035 高知市河ノ瀬町33  
TEL088-832-4838 FAX088-832-3126  
Eメール kosyoren@citrus.ocn.ne.jp  
ホームページ http://kosyoren.jp  
このニュースはホームページでもご覧になれます

# 高商連ニュース

## 参院 広田勝利を力に、知事選、高知市長選もたたかおう

広田一	得票数	得票率
高知県	149,613	63.8%
徳島県	83,637	59.4%
計	233,250	62.2%
西内健	得票数	得票率
高知県	84,783	36.2%
徳島県	57,253	40.6%
計	142,036	37.8%
投票率		
計	32%	
高知	40.75%	
徳島	23.92%	

同日の衆院長崎4区補欠選挙で、自民党が勝利したことは残念です。高知憲法アクションが推薦する広田氏を高商連(民商連)も支援。9割の会員と対話し支持拡大をすすめました。市民と野党の共同の力が大きな効果を発揮することを改めて示しました。全国を励ます結果を作り出すことができました。

10月22日、投票日の参院徳島・高知選挙区補欠選挙は、広田一氏が9万票の大差をつけて返り咲きました。



**県知事選告示11月9日**  
**高知市長選告示11月19日**  
**投票日はいずれも11月26日(日)**



県知事選挙は  
米田みのる氏



高知市長選挙は  
岡崎誠也氏

### 高商連(民商連)と高商連共済会は、2氏を組織として支援することを確認しました。

\*会員の皆さんに支持、支援を強制するものではありません。

高知憲法アクションは2氏を支援することを確認し、政策協定を結びました。

県知事選挙は現職の浜田知事との事実上の一騎打ち・保革対決になります。(他に2名が出馬を表明しています)

高知市長選挙は、これまで岡崎市政を支えてきた自民党が対立候補を出し、保守本流の市政をねらっています。

国の悪政、大軍拡、大増税が狙われている今、「住民の暮らしと命を守る地方自治」の真価が問われるときです。

班会や支部会、地域の集まりで選挙について語り合ひましょう。

私たちの声、庶民の声が届く県政、市政をめざしましょう。

#### ■当面の日程(県知事選)

11月5日(日) 12:30~13:00 事務所開き

高知市上町2丁目 共産党事務所

11月9日(木・告示日) 9:00~出発式

高知市丸の内緑地(高知県庁東の公園)

知事選告示までに会員の皆さんに、対話・学習資料のチラシをお届けします。支持、支援の輪を広げましょう。

#### ■2023年秋の運動(仲間増やし)

10/22	拡 大					成果
	読者	会員	共済	婦人	青年	
現在						会員
安芸	1	1	1	0	0	1
香美郡	9	1	3	1	0	2
南国	7	0	1	0	0	5
高知	11	2	3	0	0	6
仁淀川	2	0	0	0	0	1
須崎	4	2	0	0	0	1
中村	1	0	0	0	0	0
計	35	6	8	1	0	16

成果会員：読者か会員を拡大した会員(紹介含む)

### 地方別会長・事務局長会議を契機に前進をめざそう！！

10月22日(日)、「全商連 地方別会長・事務局長会議」が全国7ヶ所で開催され、高知は広島・福山会場(中四国ブロック)に全民商から参加しました。会議にむけて、「全参加者が拡大成果を上げて参加しよう」との東谷会長の呼びかけに応え、計6人の会長が拡大して会議に参加しました。中四国9県からの参加者約100人が5分散会に分かれて、活動や悩み、課題の交流をしました。全体会では、森南国民商会長(高商連副会長)が高商連を代表して、①インボイス中止・延期の意見書を20の市町村で採択した取り組み、②参院補選での「市民と野党の共同」の状況を報告しました。

### 与党層3割 広田氏に

#### 野党9割 無党派8割

##### 出口調査分析

参院徳島・高知選挙区補欠選挙で高知新聞などが22日に両県で行った出口調査によると、無所属元職の広田一氏は支援を受けた野党の支持層の9割前後を固めたほか、与党支持層の3割前後、無党派層の8割にも浸透していた。岸田内閣を支持しないと答えた人の8割から得票しており、政権批判の受け皿になったことがうかがえる。

支持政党別にみると、広田氏は立憲民主党の97.3%、共産党の93.4%、国民民主党の83.0%、社民党の86.7%から得票。自民党の31.3%、公明党の25.4%、日本維新の会の83.0%、無党派層の81.4%からも支持を得た。自民党の西内健氏は与党支持層も固めきれなかった。岸田内閣の支持率は39.8%(徳島42.1%、高知38.2%)で、不支持率55.7%(徳島54.5%、高知56.6%)が上回った。内閣不支持層のうち高知の82.4%、徳島の80.2%が広田氏に投票した。補選の発端になった元自民の高野光二郎氏による秘書暴行問題については、両県の53.2%が「投票の際に考慮した」と回答。うち68.8%が広田氏に投票した。広田氏は街頭演説などで暴行問題を重ねて批判しており、選挙結果に一定の影響を与えたとみられる。重視した政策は物価高・経済対策52.4%、教育・子育て15.6%、医療・社会保障14.1%、地域の人口減対策7.4%、安全保障6.1%の順だった。

(10/23 高知新聞)